

第61回 くにたち市民文化祭

広げよう つなげよう 地域の文化

10月29日(土)～12月11日(日)

今年も市民文化祭の季節がやってきました。市民の日頃の文化活動の成果がみえる多彩な催しが企画されています。ぜひお立ち寄りください。

◆オープニング式典◆

- とき 10月29日(土) 朝10時半～
 ところ 公民館 1階市民交流ロビー
 内容 ・市民文化祭参加グループの活動紹介
 ・ヘルマンハーブによるミニコンサート
 ・日本語学習者によるかぼちゃ饅頭作り&実食
 (協力：公民館利用者連絡会)

10月29日(土)～30日(日)

三世代コーラス

一心遊会ハーモニーハートボイス& ママの森幼稚園ママ&キッズ



公民館主催講座シルバー学習室卒業生によるステップなども交えたコーラスです。ママの森幼稚園の親子と三世代で歌います。

とき 10月29日(土) 昼2時～3時
ところ 公民館 地下ホール
企画 心遊会ハーモニーハートボイス

演劇『おむすびコロリン』他

やさしいお爺さんと、ちょっとよくばりなお爺さん。そしてネズミの国のネズミさん達とのとってもコミカルなやりとりが1番の見どころです。

とき 10月29日(土) 昼3時～3時半
ところ 公民館 地下ホール
企画 赤い風船



民族衣装体験

外国の方にはきものを、日本の方は外国の民族衣装を体験して楽しんでいただけます。家族・友人と参加できます。※事前申込みと参加費(写真代など)が必要です。

とき 10月30日(日) 朝11時～昼3時 ところ 公民館 3階
企画 国立国際交流会 申込先 木下 ☎ (575) 6290



芸能フェスティバル・

新舞踊と日本舞踊のつどい

華やかで、おなじみの曲目で綴る新舞踊と長唄、清元、大和楽など古典の世界をお楽しみください。

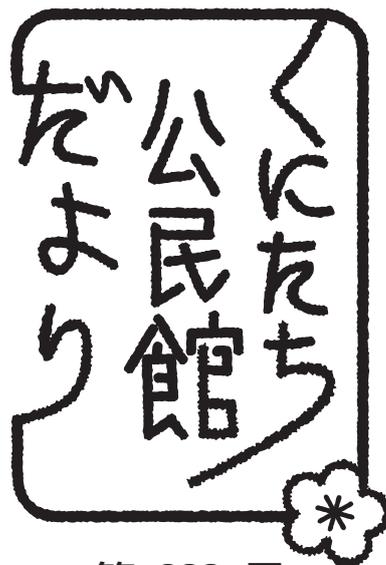
とき 10月30日(日) 朝10時20分～夕4時
ところ くにたち市民芸術小ホール
文化祭実行委員会による共同企画



寸劇オペラ☆博士の大発明

今年もやります!@びゅ～んの寸劇オペラ!音楽が好きな方もそうでない方も、大人も子どもも楽しめるクラシックを乞うご期待!

とき 10月30日(日) 昼2時～3時
ところ くにたち市民芸術小ホール
企画 @びゅ～ん



第 680 号

2016年10月5日
(平成28年)

発行

国立市公民館

〒186-0004
国立市中1-15-1

TEL 042-572-5141
FAX 042-573-0480
休館日：毎週月曜日

◆参加グループ紹介展示◆

文化祭に出展するグループの催し内容をパネル展示で紹介します。文化祭をきっかけに、活動の輪、仲間づくりの輪を広げてみませんか?

期間 10月29日(土)～11月4日(金)
ところ 公民館 1階市民交流ロビー

11月2日(水)～6日(日)

★ いけ花と尺八のコラボレーション ★

合同いけ花展

諸流派一同が、花で秋を表現します。尺八の音色にのせて行ういけ花のデモンストレーションもお楽しみください。
と き 11月5日(土) 朝10時～夕5時 / 6日(日) 朝10時～夕4時半
デモンストレーション 6日(日) 昼1時半～ 1階ロビー
ところ 公民館 3階
文化祭実行委員会による共同企画



都山流 尺八本曲発表会

尺八は日本古来の伝統和楽器の一つです。その音色は、人々の心にやさしく触れ、また、はげしく心をゆさぶる音など、人の心の機微に触れ和やかにします。
と き 11月6日(日) 昼2時半～4時半
ところ 公民館 1階ロビー 企画 都山流尺八和風会



歌をうたって
こころもからだも元気にしましょう

ジャンルにこだわらず、いろいろな曲を歌います。一緒に楽しく声を出しましょう

と き 11月2日(水) 朝10時～11時半
ところ 公民館 地下ホール
企画 花みずき



3世代でつづる
物語吟詠「学園都市国立」

青雲の志を持つ青少年を育成するために、学園都市国立が生まれた成り立ちを尺八と琵琶の音色でお楽しみください。

と き 11月5日(土)
昼1時半～3時半
ところ 公民館 地下ホール
企画 国立吟詠連盟



民謡

民謡を愛するメンバーで結成して4年。みなさんが親しみやすい歌を歌います。
と き 11月6日(日) 昼2時～3時
ところ 公民館 地下ホール
企画 むらさき会



フルート アンサンブル コンサート

チャイコフスキー「くるみ割り人形」から、マーチ・花のワルツなどを演奏します。フルートの美しい響きをお楽しみください。
と き 11月5日(土)
夕4時～4時45分
ところ 公民館 1階ロビー
企画 櫻音の会



オカリナ演奏会

皆が知っているポピュラーな曲をオカリナの優しい音色で演奏します。ぜひ聴いてください。

と き 11月5日(土)
昼3時～3時50分
ところ 公民館 1階ロビー
企画 オカリーナくにたち



&わたすげ

11月11日(金)～13日(日)

お話会と工作

午前は大人向けのお話会、午後は子ども向けのお話会と来年の干支をモチーフにした工作が楽しめます。
と き 11月12日(土) 朝10時半～昼3時
お話会 朝10時半～/昼2時～
ところ 公民館 3階和室
企画 まめっちょ



第46回 国立市書道展

今までは公募展でしたが、今年からは会員と学生の展覧会となりました。どうぞご高覧ください。
と き 11月11日(金)～13日(日)
朝10時～夕6時
(最終日は昼3時まで)
ところ 公民館 1階ロビー
企画 国立市書道連盟



文月の会 朗読発表会

悩みつつ、手繰り寄せて出会った作品を朗読します。「文月の朗読会」においてください。
と き 11月12日(土) 昼2時～夕4時
ところ 公民館 3階講座室
企画 文月の会



第37回 北文化祭

作品展、古本市、花市、リサイクルバザー、やじ北横丁(模擬店)
※市民の作品を募集しています。
と き 11月12日(土)、13日(日)
朝9時半～
ところ 北福祉館
問合先 緑川 ☎ (575) 9703



11月15日(火)~20日(日)

第55回 せいか会展

(草月流いけばな、総合絵画展、ドール博物館)

会場いっばい楽しんで活けます。花・絵・人形のコラボの世界へお出かけください。お待ち申し上げます。

とき 11月19日(土)~23日(水) 朝10時~夕5時
ところ artスペースせいか(国立市北1-11-4)
企画 せいか会



焼きたてのマドレーヌとフシギな紙芝居

みんな集まれー! 国立が舞台の童話と紙芝居のはじまり~♪ 焼きたてのマドレーヌもあるよ。

とき 11月19日(土)~11月20日(日)
昼12時~夕4時(紙芝居は昼2時~)
ところ 公民館 3階実習室 企画 リトルラック



第17回 国際茶会

香道、茶道、台湾茶席とお茶を通しての文化交流をお楽しみください。※当日、茶券(実費)が必要となります。

とき 11月20日(日) 朝10時~昼3時
ところ 福社会館 3階
企画 地域国際交流一まほうのランパー



総合美術展

市民自由参加の展覧会です。はじめての方、歓迎いたします(無料・無審査)。

とき 11月15日(火)~11月20日(日)
朝10時~夕5時(最終日は夕4時)
ところ 公民館 1階ロビー: 写真、
地下ホール: 絵画、
3階講座室/集会室: 工芸・書・拓本

出品受付 10月29日(土)~30日(日)
朝10時~夕5時
公民館 3階小集会室

作品搬入 11月12日(土)
昼3時~夜7時、
11月13日(日)
昼1時~夕4時
公民館 3階中集会室
文化祭実行委員会による共同企画



11月22日(火)~12月11日(日)

国立茶道連盟による市民茶会

美味しい和菓子にお抹茶。今年も日本伝統文化の世界をぜひお楽しみください。

※当日、茶券(実費)が必要となります。
とき 11月23日(水) 朝10時~昼3時
ところ 公民館 3階
文化祭実行委員会による共同企画



第44回 くにたち絵画グループ展

静物・人物・風景。今年も個性豊かに表現しました。皆様ぜひ展示会場へお越しください。

とき 11月22日(火)~27日(日)
朝9時~夕5時(初日は昼1時~)
ところ 公民館 1階ロビー
企画 くにたち絵画グループ



曙光 ライブコンサート

中国帰国者によるサクソ、ギターと歌で中国と日本の音楽を演奏します。

とき 11月27日(日)
昼1時~夕4時
ところ 公民館 地下ホール
企画 曙光



第19回 日本語学習者によるスピーチの会

公民館で日本語を学ぶ外国の方々からいろいろな思いを話します。後半の交流会にもぜひご参加ください。

とき 11月26日(土)
昼1時~夕4時
ところ 公民館 地下ホール
企画 KUNIFA 日本語サポート



かのご着物がたり -kanokoの軌跡-

自分で着物を着ることを楽しんできましたが、今年はメンバーがお互いに帯結びを披露します。

とき 11月23日(水)
昼2時~3時半
ところ 公民館 地下ホール
企画 着付けサークルかのご



長唄演奏会

歌舞伎音楽の長唄を囃子入りで生演奏いたします。演目は、末広狩、石橋ほか。

とき 12月11日(日) 昼12時15分~夕4時
ところ 中地域防災センター
企画 くにたち長唄同好会



第81回 国立市民謡連盟 秋季大会

大衆の生活の中から生まれ唄い継がれてきた民謡。日頃の練習の成果を発表します。

とき 12月4日(日) 朝10時~
ところ 福社会館 4階大ホール
企画 国立市民謡連盟



〈地域史講座・フィールドワーク〉

くにたちの市境を歩く②

—まちを歩き、地域を知る—

協力 国立まなびあるきの会

河川や用水、崖線など地形の境界で市境を決めている場所が全国には数多くあります。今回は水の流れに注目しながら、日野市、府中市との市境を歩きます。

立川崖線（府中崖線）に沿って流れる約6kmの農業用水・府中用水は国立市青柳で多摩川から取水し、田畑を潤しながら多摩川へ戻っていきます。現在は工場と住宅が混在する地域も、かつては水田が広がっていました。何気なく通っている道を、いつもと違う視点で見てください。

とき 10月30日(日) 朝9時半～12時半ごろ
※少雨決行。ただし荒天の際は、11月6日(日)に延期。

定員 15名(申込先着順)

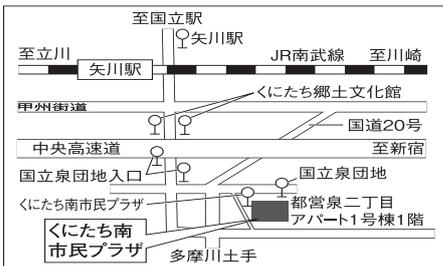
集合・解散 南市民プラザ 会議室集合、

J R南武線西府駅解散

持ち物等 歩きやすい服装、飲み物、筆記用具

申込先 10月7日(金) 朝9時～
公民館 ☎ (572) 5 1 4 1

■南市民プラザへのアクセス



※ J R南武線矢川駅より徒歩15分

※立川バス:「国立泉団地」バス停下車1分

〈政治学(憲法)講座〉

変容する日本の政党政治

講師 中北 浩爾 (一橋大学)

日本の国政選挙や地方選挙の投票率は下降傾向が続き、選挙権年齢の引き下げが行われましたが、若者を中心に政治的な無関心や無力感が広がっています。なぜ半数近くの有権者は投票に行かないのでしょうか。

今回は、その要因となった1994年の選挙制度改革による小選挙区制の導入から、2003年のマニフェスト選挙の開始、2009年の二大政党化に伴う政権交代を経て、現在に至る日本政治の構造的な変化を解き明かします。今、改めて政治改革の原点と政党政治のあり方を学んでみませんか。

とき 11月12日(土) 昼2時～4時
ところ 公民館 3階集会室 定員 30名(申込先着順)
申込先 10月11日(火) 朝9時～
公民館 ☎ (572) 5 1 4 1

〈図書室のつどい〉

なぜ酒豪は北と南に多いのか

～日本人の食の謎をめぐる～

お話し 小林 明 (日本経済新聞 編集委員)

テレビや雑誌でよく取り上げられる食の県民性や地域性——なぜここまで食の違いがあるのでしょうか。

酒豪の最も多い県、少ない県はどこか? ビールから苦みが消えているワケとは? お酒の好みは10年周期で変わる? 白ねぎと青ねぎの境界線? 最近、なぜ売り場で「濃い味」が増えているのか? カレーの矛盾と秘話?

「食」の知られざる謎を、時代や地域、世界を巡りながら、小林さんと共に解明してみませんか。

〈小林さんの本〉

『なぜ酒豪は北と南に多いのか』、『なぜ「田中さん」は西日本に多いのか』(いずれも日本経済新聞出版社)ほか。

とき 10月16日(日) 昼2時～3時半
ところ 公民館 地下ホール 定員 85名(当日先着順)
※申し込みは不要です。ご自由においでください。

〈くにたちブッククラブ 言葉のとげ、境界にたつ文学〉

車谷長吉『鹽壺の匙』

(新潮文庫)

講師 大木 志門 (山梨大学・日本近現代文学)

とき 10月13日(木) 夜7時半～9時半

ところ 公民館 3階講座室

申込先 公民館 ☎ (572) 5 1 4 1

※この講座はあらかじめ作品を読んできて、参加者が読み出しあいます。そのあと講師のお話を聞きます。

〈環境講座〉

「ごみ」は語る

講師 杉本 裕明

(ジャーナリスト・NPO法人未来舎代表)

日本ではごみの分別収集やリサイクルが奨励され、環境に配慮されるようになってきましたが、日々の「ごみの行方」はどうなっているのでしょうか。

最先端のリサイクル施設、不法投棄の現場、海を渡った中古品、関連法施行の背景、拡大するリユース事情など、長年取材を重ねてきた杉本さんにお話を伺います。

全国各地でのいろいろな取り組みを紹介していただきながら、私たちができることを考えてみませんか。

〈杉本さんの本〉

『ルポ につぼんのごみ』(岩波書店)、『環境省の大罪』(PHP研究所)、『ゴミ分別の異常な世界』(幻冬舎)他多数。

とき 10月20日(木) 夜7時～9時
ところ 公民館 3階講座室 定員 35名(申込先着順)
申込先 10月7日(金) 朝9時～
公民館 ☎ (572) 5 1 4 1



監督 ジョン・フォード
 出演 ジョン・ウェイン、クレア・トレバー、トーマス・ミッチェル、ジョン・キャラダイン、ジョージ・バンクロフト ほか



『怒りの葡萄』『わが谷は緑なりき』『荒野の決闘』『黄色いリボン』『捜索者』など数々の傑作・名作を作り、4度のアカデミー監督賞を受賞した巨匠ジョン・フォードの代表作といわれる、映画史上屈指の名作。アル

中の医者、守備隊の夫を訪ねる若妻、賭博師、脱獄囚を追う役人、公金横領の銀行家、酒商人、娼婦、おたずね者リngo・キッドら、様々な事情を抱えた人々を乗せて、アリゾナからニューメキシコまでひた走る駅馬車。そこで展開される人間模様。そして、彼らに迫り来る影……。襲撃場面の息もつかせぬダイナミックさとスピード感は圧巻！そして、この作品をきっかけに大スターへの道を歩むことになる若きジョン・ウェイン演じるリngo・キッドの颯爽としたカッコ良さ！

とき 10月23日(日) 昼2時～(開場 昼1時)
 ところ 公民館 地下ホール 定員 85名(当日先着順)
 ※申し込みは不要です。ご自由においでください。ただし、定員を超えた場合は入場を制限させていただきます。

公民館運営審議会報告

9月13日(火) 第30期第23回定例会を開催。委員14名、館長、職員1名が出席。傍聴3名。

報告事項

○公民館だより編集研究委員会
 9月号は防災施策のみに依存しない市民の自主的な学習等の意義を指摘した講演要旨で、内容の深いものとなっている。夏休み以降、子ども関連事業が多くなっている。
 ○社会教育委員の会
 7月26日に実施した「生涯学習振興・推進計画のあり方」に係る公運審委員他のヒアリング内容を検討し、答申に向け集約している。
 ○東京都公民館連絡協議会

9月3日に、佐藤一子氏を招いた第1回研修会を東大和市で行い、国立市から4名参加。第2回研修会は年明け1月予定。

協議事項

○諮問「国立市公民館の事業評価のあり方について」を協議。
 三つの小委員会がとりまとめた各原稿を再構成した答申素案について協議した。記述の解釈や内容等への意見や質問が出て活発な議論となった。次回の定例会には審議会としての答申を固め、提出を目指す段階となった。答申の最終案は、正副委員長がまとめ、意見のある委員は事前に調整していくこととした。
 次回は、10月11日(火) 午後7時15分から。傍聴歓迎。(福田)

ひろば

(6ページにもあります)



水泳クラブ「紫水会」会員募集

生涯青春を目標に、健康管理をしながら水泳をするクラブです。初心者から上級者まで、泳力別に公認コーチの指導を受けます。年齢・性別不問。体験にどうぞ。
 日時 毎週火曜日 昼2時～4時
 場所 総合体育館 室内プール
 連絡先 成瀬(576) 5858

国立水泳会 会員募集

生涯スポーツとして水泳を始めませんか。健康志向の方から競泳目標の方まで楽しく泳いでいます。泳力別に公認コーチが指導します。年齢性別不問。体験にどうぞ。
 日時 毎週火曜日 夜7時～9時
 場所 総合体育館 室内プール
 連絡先 山田(573) 5013

還暦軟式野球の部員募集

市内唯一の還暦野球チームです。健康の維持・増進を図り、楽しくプレーしたい野球好きを募集中。活動日は火土曜。まずは、練習にご参加を。国立フレンド・シニア。
 日時 毎週火曜日午前中(練習)
 場所 谷保第三公園野球場
 連絡先 石垣(573) 0817

「みちのく会」会員募集

小倉百人一首のカルタとりを、楽しくやっている「みちのく会」です。初心者の方でも、どうぞお気軽においで下さい。年会費1500円。
 日時 第一、第四金曜日
 場所 福祉会館 3階和室
 連絡先 吉田(575) 7571

カラオケを楽しむ会の発表会

年に2回、日頃カラオケを楽しんでいる仲間が大勢集まり発表会を行います。お友達などお誘い合わせの上、皆様のご来場を出演者一同心よりお待ちしております。
 日時 10月14日(金)朝10時15分
 場所 芸小ホール
 連絡先 高橋(572) 0806

水泳「CFC」会員募集

女性の皆さん！美容と健康の為に楽しく一緒に泳いでみませんか。優秀なコーチの指導のもと、初級・中級・上級に分かれて泳いでいます。初心者歓迎。体験可。
 日時 毎週火曜日 正午～昼2時
 場所 総合体育館 室内プール
 連絡先 野上(574) 9728

スポーツ吹矢を始めませんか

健康と生涯スポーツを目指し、スポーツ吹矢は老若男女・あらゆる世代を超えて人気です。会費月千円。くにたち吹矢35。
 日時 毎週火曜日 夜6時～8時
 第一、三木曜日 昼1時～3時
 場所 総合体育館
 連絡先 坂井(090) 2449175

国立カラオケ愛好会会員募集

歌好きの仲間達があなたのご入会をお待ちしております。一流講師のご指導により、発声法の基礎から唄うことの素晴らしさを一緒に楽しみましょう。見学自由。
 日時 第二、四火曜日 昼1時
 場所 公民館 地下音楽室
 連絡先 釦持(576) 2495

「三味線の音色」

地域で助け合いをしている「すてつき」恒例のイベントの開催です。「かかし座」の三味線に合わせてひと時を一緒に歌い踊りましょう。どなたでも入場無料です。
 日時 10月8日(土) 昼2時～4時
 場所 福祉会館 4階大ホール
 連絡先 すてつき(576) 3206

ひろば

(5ページにもあります)



「SAYAMAみえない手錠をはずすまで」国立初上映会

殺人犯とされて51年―日々を凍と生き抜く二人の物語。石川一雄さん、早智子さん&金聖雄監督のトークあり。前売券1300円。
 日時 10月14日(金)上映夜6時半
 場所 芸小ホール
 連絡先 押田090(3804) 4991

今月の公民館 (10月、11月初)

*印は参加自由、他は事前申込みが必要です。

- 13日(木)夜 ブッククラブ 車谷長吉『鹽壺の匙』
- 16日(日)昼* 図書室のつどい
「なぜ酒豪は北と南に多いのか」
- 20日(木)夜 環境講座「ごみは語る」
- 23日(日)昼* CINEVOX公民館映画会『駅馬車』
- 30日(日)朝 くにたちの市境を歩く②
- 11月12日(土)昼 政治学(憲法)講座

起立性調節障害ソレイユ茶話会

朝起きられない、頭痛、腹痛、立ちくらみ等、成長期に多い起立性調節障害は誤解されやすい病気です。ご家族、当事者、関係者の交流会。お気軽にご連絡下さい。
 日時 10月16日(日)昼1時
 場所 公民館 中集会室
 連絡先 片岡(525) 7122

くにたち市民オーケストラ

第38回定期演奏会

ボロディン 歌劇「イーゴリ公」序曲
 ストラヴィンスキ バレエ《火の鳥》ペートルヴェン交響曲第3番 指揮 佐々木新平 入場千円
 日時 10月16日(日)昼2時開演
 場所 杉並公会堂
 連絡先 事務局080(545) 9292

玲琳会尺八演奏会

玲琳会は国立市で教室を開いていた都山流尺八楽の第一人者、故小池玲山師の弟子で構成されています。秋のひとときを尺八の音色でお楽しみ下さい。入場無料。
 日時 10月18日(火)昼1時半開演
 場所 芸小ホール スタジオ
 連絡先 小林(577) 7600

くにたち国際友好会WING

10月の異文化コミュニケーションの会は、一橋大学留学中の呉采模氏に、日本と台湾との深いつながりの歴史や最近の若者文化や動向などを紹介していただきます。
 日時 10月20日(木)夜6時半
 場所 一橋大学 国際交流会館
 連絡先 和田090(397) 2110

話せばすっきり 傾聴ひろば

家庭の心配ごと、職場の悩み、友人関係など話してみませんか。傾聴ボランティアのみみずくがお聴きします。無料。申込は平日のみ可。
 日時 10月21日(金)昼1時〜4時
 場所 福祉会館 1階コーナー
 連絡先 ボランティアセンター(575) 3223 平日朝9時〜夕5時

マイナンバーと子どもの人権

講師 原田富弘さん「共通番号 知らないネット、府中健の会」
 「マイナンバー」と子どもの個人情報の問題について考えましょう。
 主催・スペースF。資料代500円。
 日時 10月28日(金)夜7時
 場所 公民館 3階講座室
 連絡先 伴(573) 4010

「ラグビー体験会」のご案内

くにたちB&Gラグビークラブ今年から発足したラグビークラブです。幼児から小学生まで、30名が活動中。女の子も大歓迎。誰でも取組めるタグラグビーから出発。
 日時 10月30日(日)朝10時
 場所 第三小学校 グラウンド
 連絡先 高坂090(850) 0655

ゲートボール初心者教室 無料

軽く振ったスティックでボールがはずむ。ゲート通過で続けて打てる。運動靴でご参加ください。
 主催・国立市ゲートボール連盟
 日時 毎週二回 10月6日(木)〜11月6日(日)まで 朝10時
 場所 矢川ゲートボールコート
 連絡先 鈴木090(102) 3695

〈サークル訪問300〉

傾聴ボランティア「みみずく」

傾聴とは、耳を傾け心をこめて相手の気持ちを聴くこと。ただ話を聞くのではない、話し相手になるだけではない、話をさえぎらない、意見をしない、反論しない、アドバイスしない、慰めない、ただ相手の話と共に気持ちを聴く。
 月1回の定例会では、事務連絡日程表記入と共に技術を磨く為の「ロールプレイ」を欠かさない。ちょっと体験させていただいた。話す人、聴く人、観察する人3人1組で5分ずつ交代する。聴く時には正面ではなく少し斜めに座る。聴くのは緊張するし難しく長く感じた。だが話す時はこんなにも楽しく同じ5分があつという間に過ぎてしまった。

活動は老人ホーム、デイサービスなど施設が7ヶ所、個人宅が5ヶ所(増減あり)。個人宅はトラブルを避けるために2人で行う。相手からの要望に、会員の都合をふまえ各自予定表をうめていく。
 2008年の養成講座から立ち上げた「みみずく」は何回かの講座からの参加者で現在会員は約40名。ただ若い人が入らずやめる人もいて、会員の維持が難しい。ま



気持ちを聴く練習

た、施設側の「傾聴」への理解不足もあり、相手の方から「なんでアンタに話をしなきゃいけないの?」と言われ戸惑う事も。日常会話と傾聴を意識した会話では大分違う。
 表情、態度、関心の示し方等も相手を尊重するように心がけなければならぬ。難しそうだが、傾聴を知ると誰でも日常の会話が豊かに穏やかなものになる。だからボランティア活動に限らずぜひ傾聴を学んでみてほしい。
 問い合わせは国立市ボランティアセンター 電話(575) 3223 まで。
 〈文・写真 井上恵子〉